

2025 年度朝霞地区薬剤師会 役員名簿

	役 職	氏 名	所 属	
1	理 事	大八木 実	あおぞら薬局	重任
2	理 事	細川 玄機	三原薬局	重任
3	理 事	斎藤 武志	あおい調剤薬局株式会社	重任
4	理 事	須田 友子	須田薬局本店	重任
5	理 事	内野 裕嗣	さつき薬局	重任
6	理 事	梶谷 祥三	滝島薬局 石神店	重任
7	理 事	渡邊 美知子	あさか台わたなべ薬局	重任
8	理 事	中村 明子	アサヒ堂薬局	重任
9	理 事	服部 秀俊	ナツメ薬局	重任
10	理 事	江口 武幸	アトム薬局	重任
11	理 事	関 昌之	ウイン調剤けやき薬局	重任
12	理 事	猪股 鉄也	株式会社かくの木	新任
13	理 事	上妻 加奈	かくの木薬局	新任
14	理 事	金子 修治	ミドリ薬局	新任
15	監 事	畑中 典子	株式会社かくの木	新任
16	監 事	清水 勝子	新倉健康薬局	新任

2025 年度朝霞地区薬剤師会 委員会名簿

委員会	委員長	委 員 ○：副委員長、部長
研修	須田 友子 (須田薬局本店)	○中村 明子 (アサヒ堂薬局) 斎藤 武志 (あおい調剤薬局株式会社) 平田 修士 (フラワー薬局) 須藤 美也 (新倉健康薬局) 関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局) 松永 みどり (ひらの薬局旭が丘店)
地域連携	服部 秀俊 (ナツメ薬局)	○上妻 加奈 (かくの木薬局) 畑中 典子 (株式会社かくの木) 細川 玄機 (三原薬局) 須田 友子 (須田薬局本店) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 高橋 秀人 (高田屋薬局) 根岸 麻紀 (あおい調剤薬局志木店) 大谷地 宏和 (コスモファーマシー) 山口 三千 (アカネ薬局 2 号店) 金井 貴充 (埼玉病院) 福田 稔 (TMG あさか医療センター) 安藤 正純 (新座病院) 赤塚 誠 (堀ノ内病院) 加藤 千夏 (朝霞厚生病院)
広報	関 昌之 (ウイン調剤 けやき薬局)	○細川 玄機 (三原薬局) 田代 健 (地球堂薬局) 磯村 和美 (かくの木菅沢薬局) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 金子 修治 (ミドロの薬局) 清水 勝子 (新倉健康薬局)
市民フォーラム 部会		○内野 裕嗣 (さつき薬局) 須田 友子 (須田薬局本店) 平田 修士 (フラワー薬局) 中村 明子 (アサヒ堂薬局) 松永 みどり (ひらの薬局旭が丘店) 江口 武幸 (アトム薬局)
IT 部会		○細川 玄機 (三原薬局) 関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局)
災害対策	細川 玄機 (三原薬局)	○猪股 鉄也 (かくの木薬局新堀店) 須田 友子 (須田薬局本店) 斎藤 武志 (あおい調剤薬局株式会社) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 田代 健 (地球堂薬局) 江口 武幸 (アトム薬局) 山丸 淳司 (やままる薬局)
実務実習	斎藤 武志 (あおい調剤薬局 株式会社)	○武笠 真由美 (株式会社かくの木) 福島 伸哉 (あおい調剤薬局朝霞根岸台店) 大谷地 宏和 (コスモファーマシー) 永田 哲哉 (アカネ薬局 2 号店) 日野 優生 (りおん薬局新座志木店)

委員会	委員長	委 員 ○：副委員長、部会長
学校薬剤師	渡邊 美知子 (あさか台 わたなべ薬局)	○中村 明子 (アサヒ堂薬局) 生沼 和子 (志木支部会員) 伊藤 尚子 (朝霞支部会員) 梶谷 祥三 (滝島薬局 石神店) 松川 厚子 (富澤薬局) 内野 友美 (ファミリープラザ健康薬局) 関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局)
青年部		○江口 武幸 (アトム薬局) 上妻 加奈 (かくの木薬局) 日野 優生 (りおん薬局新座志木店)

1. 2025 年度 薬剤師会事業目標

昨今、薬局に取り巻く環境は激しく変化しており、新設された医療 DX 推進体制整備加算や連携強化加算、地域支援体制加算、さらに後発医薬品供給問題など地域薬剤師会がイニシアチブを取り、地域へ情報発信することが重要視され、その役割が大きくなっている。そこで今年度は朝霞地区における地域フォーミュラリ事業を新たに立ち上げ、そのために地区内の薬剤師の質の向上を図る。合わせて会員の増加に向けた取り組みの強化を念頭におき、今年度の事業計画を下記に示す。

- ・地域フォーミュラリの作成については、前年度より医師会、歯科医師会の協力を得て進んできている。今年度は新たに事業として各市行政との連携を深め、病院薬剤師や薬局薬剤師から地域の医師、歯科医師に地域フォーミュラリの有効性や安全性、経済効果等のメリットを発信し、地域全体で共有して、住民にとって安全・最善の医療を提供することを進めていきたい。

- ・地区内の薬剤師の質の向上として、フォーミュラリ、DX、吸入指導等、研修会の充実をはかる。
- ・4市との災害協定に則り、昨年策定した地震時 BCP だけでなく水害時等の新たな BCP に加え、迅速な会員の安否情報収集など、必要なアイテムを構築する。

- ・実務実習では今年度 32 名の学生が、3 期にわたり地域の受け入れ薬局で実習する。質の高い集合研修を企画し、「地域に密着した薬剤師」を学ぶなど、充実した実習を提供していく。また、卒後の進路として朝霞地区を希望してもらい、ともに地域医療に貢献していけるように働きかけをしていく。

- ・毎回の好評をいただいている広報誌「あさやくだより」は継続して発行。執筆者を募集する。

休日開局、医薬品提供体制リストの更新に務める。

今年度は埼玉県薬剤師会と協働で市民フォーラムを開催。協力者を公募する。

- ・学校薬剤師の世代交代をスムーズに行えるように体制の充実をはかる。

- ・地域貢献として行政の委嘱委員や学校薬剤師を受けていただくために、薬剤師会への入会を促す。

2. 2025 年度 委員会事業目標

1. 研修委員会（委員長 須田 友子・須田薬局本店）

研修会の開催

- 学校薬剤師研修会
- 災害対策に関する研修会
- 青年部主催の研修会
- 吸入指導研修会
- その他

2. 地域連携委員会（委員長 服部 秀俊・ナツメ薬局）

- ① 「地域フォーミュリ」について三師会との連携強化・事業推進
- ② 志木市重複・頻回受診防止事業
- ③ 新座市ポピュレーションアプローチ事業
- ④ 入退院支援ルールの認知度向上・推進
- ⑤ PBPM の対応病院の推進・地域 PBPM 作成

3. 実務実習委員会（委員長・エリア担当者 斎藤 武志・あおい調剤薬局株式会社）

- ① 朝霞地区薬剤師会を通じて実習生に「地域に密着した薬剤師」の学びを提供し、実習生が高い目標・意識を持ち、より意欲的に実習に取り組める環境をつくる。
- ② 受入薬局間の情報共有や意見交換の場を提供し各薬局の実務実習の質を向上・従事する薬剤師のやりがいを高める。
- ③ 質の高い集合研修を企画・立案し、それに関わることで指導薬剤師の意識をより高める。
- ④ まだ実務実習を受け入れたことがない会員薬局に、実務実習について興味を持っていただけるような活動内容を発信し、朝霞地区薬剤師会の受入薬局・指導薬剤師の増加を目指す。また不定期に受け入れている薬局に対し、毎年受入していただくよう依頼する。
- ⑤ 他の委員会と連携し、実習生に実のある集合研修を提供する。
- ⑥ 地域の健康まつりやイベントに指導薬剤師・実習生が積極的に参加するよう促す。

・ 2025 年度 実習期間

I 期：2/17～5/4（9 名）、II 期：5/19～8/3（14 名）、III 期：8/18～11/2（9 名）

4. 災害対策委員会（委員長 細川 玄機・三原薬局）

- ① B C P 作成を行う。
- ② 昨年整備できなかった安否確認の構築、訓練を行う。
- ③ 自治体及び、医師会、歯科医師会との災害時における連携を図る。
- ④ 地域の防災フェア、訓練に参加し、市民への薬の備え等の知識の啓発を行う。

5. 広報委員会（委員長 関 昌之・ウイン調剤けやき薬局）

- ① 会報誌の発行（年 3～4 回）
- ② ホームページによる情報発信（市民向け・会員向け）
会員薬局詳細情報の掲載・更新、各研修会、医薬品情報等の掲載
休日開業している会員薬局、GW、お盆、年末年始の開局情報等の掲載
- ③ 市民フォーラム部会と連携：「第 6 回 市民フォーラム」の開催
2025 年度は埼玉県薬剤師会「薬と健康の週間」事業と共催
- ④ 会員親睦のためのイベント開催（懇親会、納涼会、新年会等）
- ⑤ IT 部会：会議・研修会等の IT 化推進

◆ 市民フォーラム部会（部会長 内野 裕嗣・さつき薬局）

地域住民の方々の健康増進に役立つ事業として市民フォーラムを開催する。
（講演、おくすり相談、血流計測定、キッズファーマシーなどの実施）

6. 学校薬剤師委員会（委員長・地区代表者 渡邊 美知子・あさか台わたなべ薬局）

- ① 朝霞地区学校薬剤師の新規育成・名簿確認・4 市担当校の確認
- ② 委員会 4 回 研修会 2 回
- ③ 埼玉県薬剤師会との連携（担当者会議への参加・保健調査協力・講習会への参加）
- ④ 薬物乱用防止教室への協力・朝霞保健所への協力
- ⑤ 地区会員であることとともに埼玉県薬剤師会員であることを推進
- ⑥ 実務実習生のサポート
- ⑦ 認定こども園の把握

◆ 朝霞地区薬剤師会青年部（部会長 江口 武幸・アトム薬局）

青年部活動目的

I. 薬局・病院等の薬剤師間の連携の強化

II. 青年会 会員数の増加

III. 基本的に家族参加 OK にし、家族の時間を犠牲にしない。（今の価値観から）

イベント内容方針

- ・ 薬剤師として専門知識を深める（専門知識の向上）
- ・ 一般・最新の知識・教養を深める（一般教養の向上）
- ・ 運動を定期的に行い心身ともに健康になる（心身の健康の向）
- ・ 薬剤師としての技術の向上につながる実技を行う（技術の向上）